

# 第1学年 総合的な学習の時間 学習指導案

令和元年11月15日(金) 第5校時  
第1学年 (111)名  
指導者 第1学年部職員

## 1. 単元 「地域を知ろう・地域を守ろう」

～「防災新聞」の作成～

## 2. 単元について

本校では、『地域を知ろう・地域を守ろう』大切な杵築のために杵中生ができることは何かを探る」を防災教育の目標に掲げ、取り組みを行っている。今年度は防災教育モデル校の指定にあたり、総合的な学習の時間の単元を防災教育にあて、「地域とともに歩む杵中生の防災意識の高揚をめざして」とのテーマを設定し、各学年の段階に応じた、地域調べ学習を通じて目標の具現化を図っている。

第1学年では、近年数多く発生している様々な自然災害について知り、各災害が発生した際の被害状況や、それに対する対応策を調べ、災害に対しての事前準備や最善策などについて考える。その後、班ごとに分担し、各テーマ別に調べた防災の知識をもとにして、「防災新聞」を作成し、「防災新聞」発表会を開催する。

そして各班で作成した新聞を学年全体で共有するとともに、作成を通じて気づいたこと、感じたことなどを発表する。

また、これらの学習活動を通して自分たちの防災意識を高め、災害が起きたときに各自適切な行動をとることができるようにする。

## 3. 単元目標

「防災新聞」の作成を通じて、防災意識を高め、郷土に愛着を持ち、護り、発展させていこうとする意識を育てる。

## 4. 評価規準

### ○知識及び技能

- ・防災の必要性和自分との関わりが分かる。(A)
- ・集めた情報を正確に読み取ることができる。(A)

### ○思考力・判断力・表現力等

- ・防災の大切さを知り、課題に沿って必要な情報を収集することができる。(B①②)
- ・集めた情報をもとに、わかりやすい新聞を作成し相手に伝えることができる。(B③④)

### ○主体的に学習に取り組む態度

- ・新聞作りを積極的に行い、他者と協力し新聞を作成することができる。(C①③)
- ・他者との意見交換の中で自分自身の考えを相手に伝えることができる。(C②④)

※年間指導計画(1年)の「育成を目指す資質・能力の例」を参照

5. 単元の指導計画 本時（11/12）

学習課題の過程	形態	時間	主な学習活動	評価規準
①オリエンテーション	学級	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災教育の趣旨説明・目標について聞く。</li> <li>・教材を使い、防災について考える。</li> <li>・防災に関する事前アンケートを行う。</li> </ul>	A B② C②
②講演会を聞く。	全体	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市役所の方から中学校が建っている場所の特徴に関する講演を聞く。</li> <li>・感想や学んだことをまとめる。</li> </ul>	B② C②
③災害についての基礎知識を知る。	全体	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本各地で起こっている災害についての基礎知識を知る。</li> <li>・ビデオを視聴する。</li> </ul>	A A
④今後の取り組みについて話し合い、課題を決定する。	学級	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・杵築中学校の立地状況をもとに、各災害が起きた時にどんな対策が必要か話し合う。</li> <li>・課題を設定し、今後の取り組みについて話し合う。</li> </ul>	C③ B①
⑤各テーマ別に分かれ災害について調べるとともに、災害が起きた時の対応策を考える。	学級（班）	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各テーマに沿った災害について調べ、対策や対応をまとめる。</li> <li>・インターネットや、文献調査など班ごとに情報を収集する。</li> </ul>	B③ B②
⑥集めた情報を整理・分析し、防災新聞の内容やレイアウトについて考える。	学級（班）	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各班が自分たちのテーマに沿って新聞の内容を考え、まとめる。</li> <li>・新聞を完成させ、発表練習をする。</li> </ul>	B④ C③
⑦班ごとにまとめた内容について発表し、意見交換をする。	学級	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作成した防災新聞をクラスで発表し意見交換をする。</li> <li>・発表を聞き、適宜メモをとる。</li> </ul>	C④ C①
⑧学年全体で意見交流をはかる。	全体	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラス代表が防災新聞を発表し、意見交換をする。</li> <li>・適宜メモをとり、発表を聞く。</li> <li>・災害が起きたときの行動について考え、深める。</li> </ul>	C④ C① C②⑤

6. 本時案

(1) 題目

杵築中学校版「防災新聞」発表会

(2) ねらい

「防災新聞」をもとに、身近な災害についての基礎知識を習得させ、災害が起きた時の適切な対応について考えさせる。

(3) 展開

時間	学習活動 メモ・・・メモをとる場面	指導及び指導上の留意点 ○指導・指導上の留意点 □支援 <u>目標の達成に結びつく「書く活動」</u>	備考及び評価
5	1. 本時の学習活動を知る。	○各クラス代表が発表をし、防災に関して大切なことを学び考えることを確認する。 ・生徒が主体となり、計画・進行を行う。 <u>めあて 各班の発表を通して、災害時の適切な対応について考えよう。</u>	ワークシート
25	2. 各班作成した防災新聞を利用した発表会を行う。  メモ・・・発表を聞きながらメモをとる。	○防災の基礎知識を確実に押さえながら、自分の行動と結びつけて発表させたり聞かせたりする。  ・地震・津波・洪水について（起こる理由等） ・私たちに置き換えて（もし被災したら） ・私たちの日頃からの備えとして  発表内容 ・クラス代表の発表をさせ、大切なことや気づいた事をメモしながら聞く。 ・1グループの発表は6分以内とし、発表以外のグループは聞き役にまわる。 ・聞き手は、 <u>発表を聞きながらまとめをワークシートに書き込む。</u> ・自分たちの適切な行動を考えさせる。	主体的に司会進行を行っている。また参加をしている。 【観察】C① グループで協力し発表を行っている。 【観察】C③ ・模造紙 ・タイマー ・刺し棒
10	3. 防災担当者の講評を聞く。	○講評をきかせ、自分達がまとめた防災新聞のポイントを押さえさせる。	杵築市役所危機管理課 萱田哲志さんの講評
5	4. 本時の感想や発表を聞いての振り返りを行う。	○ <u>防災教育を通して、意識の変化・災害に対する具体的備え等書かせる。</u>	
5	5. 感想発表	○防災教育を通しての感想発表をさせる。	

めあて・・・各班の防災新聞を聞いて適切な行動を考えよう。

I 発表を聞く視点

- ① 自分の生活にいかしたいことは？
- ② 発表を聞いて疑問に思ったことや新しい発見。

（ ）組

①活かしたいことは？	②疑問・発見

（ ）組

①活かしたいことは？	②疑問・発見

（ ）組

①活かしたいことは？	②疑問・発見

（ ）組

①活かしたいことは？	②疑問・発見

II 今日の発表会について自己評価をしよう。

項目	評価 ※あてはまる数字に○をする。
班のメンバーと協力して準備や発表ができた。 (発表した班のみ)	(できた) 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1 (もう少し)
わかりやすく発表内容をまとめ、発表できた。 (発表した班のみ)	(できた) 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1 (もう少し)
ほかの班の発表を積極的に聞くことができた。	(できた) 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1 (もう少し)
自分の意見や考えを持つことができた。	(できた) 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1 (もう少し)
地震や津波が起きたときに安全に避難する行動について自分なりの考えを持つことができた。	(できた) 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1 (もう少し)

III 今日の発表を聞いての感想を書きましょう。
